

## PRESS RELEASE

令和6年3月13日（水）

# 『恋する飛鳥 2024 春』を開催いたします。



国営飛鳥歴史公園では、2024年3月23日（土）～4月14日（日）まで、『恋する飛鳥 2024 春』を開催します。

今年は「飛鳥の音に恋しよう!」をテーマに、オカリナ奏者の第一人者「宗次郎」さんの特別コンサートや、日本製オルゴールの展示などを開催いたします。

毎年大好評の「重ね捺しスタンプ」を楽しみながら飛鳥などの名産品が当たる「恋する飛鳥フリーウォーク」もおススメ『飛鳥音の八景』も紹介しつつ開催いたします。また、石舞台地区では、夜桜ライトアップが行われ、光に包まれる石舞台と、周囲に咲く60数本の桜の様子はまさに春夜だけの幻想的な空間を演出します。そのほか苔テラリウムなど多様なイベントを行います。詳しくは、添付資料をご参照願います。

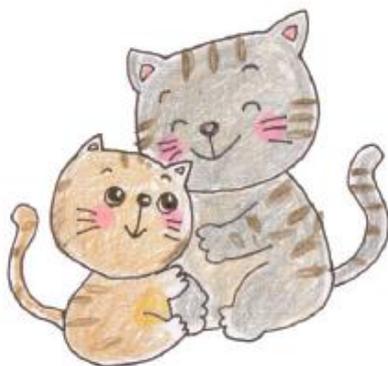
つきましては、ご多忙中のことと存じますが皆様には是非取材ならびに記事掲載のほど、よろしく願いいたします。

お問合せ先 国営飛鳥歴史公園 飛鳥管理センター広報担当 伊藤・滝・東山

TEL 0744-54-2441 / FAX 0744-54-4633

〒634-0144 奈良県高市郡明日香村大字平田 538 <https://www.asuka-park.jp/>

## 【恋する飛鳥 2024 実施計画】



恋する飛鳥ナビゲーター  
福まねき猫「蘭ちゃん&リリーちゃん」

- ◆趣旨＝ 「恋する飛鳥 2024 春」を、今年も開催いたします。  
歴史のふるさとである飛鳥に春を告げる催しとして、回を重ねるごとに定着感が増し、新しい視点で取り組む企画も、注目を集めています。  
自然と人、そして歴史を紡ぐプロジェクト「恋する飛鳥」に、ぜひご注目ください。今春のテーマは「飛鳥の音に恋しよう」です。

### ◆運営体制＝

- ◎主催 : 国営飛鳥歴史公園
- ◎共催 : 奈良新聞社／(公財)古都飛鳥保存財団
- ◎協力 : (一社)飛鳥観光協会／宮崎県西都市／飛鳥資料館／  
犬養万葉記念館／(有)風音工房／mellow select
- ◎協賛 : 奈良県信用金庫／大和信用金庫／奈良中央信用金庫
- ◎メインイラスト: 絵本作家 なかたに・ゆか氏 ※奈良県在住

### ◆開催期間＝

- ◎期間: 2024年3月23日(土)～4月14日(日)  
桜の開花時期に合わせ、より魅力輝く「春の飛鳥」を訴求。



## ◎イベント内容

### ◆ 「恋する飛鳥フリーウォーク～飛鳥の音を楽しもう」

【内容】明日香村内のポイントを、特製パンフレットを持参して廻り、重ね捺しのスタンプを捺すと、絵が完成します。ゴールの「国営飛鳥歴史公園館」で、抽選会に参加すると、神話のふるさとである明日香村と宮崎県西都市の特産品の賞品が当たるかも!? 参加賞として、オリジナルポストカードを進呈します。

【期間】 2024年3月23日(土)～4月14日(日)

【料金】 参加無料

#### ●特製パンフレット・スタンプ設置場所:

- ①道の駅飛鳥 あすかびとの館
- ②国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳壁画体験館「四神の館」
- ③石舞台「明日香の夢市」
- ④犬養万葉記念館
- ⑤国営飛鳥歴史公園（抽選会場）

※昨年度(2023年3月25日～4月9日)の計16日間で、参加者数1,600人(1日平均100人) ゴール到着者数623



#### 【補足説明】

##### ◆飛鳥の音を楽しもう～飛鳥の音八景(仮題)につきまして

自然と歴史に抱かれた飛鳥地方を巡る楽しみのひとつに、「音」を探す試みがあります。例えば、①キトラ古墳四神の館「オルゴールの響き」、②高松塚公園館での「西都市古墳ダンス」、③甘樫丘でさえずる「鳥たちの声」、④日本最古の仏像を祀る飛鳥寺の梵鐘の音、⑤飛鳥資料館の庭園にある須弥山石・石人像の噴水、⑥自然の変化に鋭敏な万葉びとが見聞きしたであろう星空や自然音を光と音響で体験できる奈良県万葉文化館の「さやけしルーム」、⑦犬養万葉記念館で触れることができる犬養節(いぬかいぶし)、⑧万葉人にも歌われる飛鳥川のせせらぎなどです。

「恋する飛鳥 2024 春」では、そうした音の存在を、参加者に提唱しながら、春の一日を過ごしていただきたいと願っております。

## ◆「宗次郎 春宵オカリナコンサート in 石舞台古墳～いにしへの風～」

【内容】オカリナ奏者の第一人者「宗次郎」氏。レコード大賞 NHK スペシャル「大黄河」（1986年放送）のテーマ曲で一躍脚光を浴び、以後演奏活動を続け、1993年には日本レコード大賞「企画賞」を受賞。石舞台古墳でのコンサートには、キーボードやギターとの共演もあり、ダイナミック且つロマンティックなひとときをお過ごしいただきます。

【日時】2024年4月13日(日) 17:30開場 18:00開演

【会場】特別史跡 石舞台古墳

【定員】300名(※スタンディング席、事前申込制(じゃらんnet))

※定員に達したためご予約は受け付けておりません。

【料金】500円/人(おとな子ども共通)

【演奏予定曲目】

- ♪いにしえ～万葉のころ～
- ♪故郷の原風景
- ♪大黄河
- ♪コンドルは飛んでいく 他

### ●宗次郎さんとは

1986年のNHK特集「大黄河」の音楽で一躍脚光を浴び、人気アーティストとしての地位を得る。1993年には、アルバム『木道』（キドウ）『風人』（フウト）『水心』（スイシン）の自然3部作で第35回日本レコード大賞〈企画賞〉を受賞。2022年10月には3年振りとなるオリジナル・ニューアルバム『オカリーナの森・心象スケッチ』を発売。常に自然との関わりの中で土とのふれ合いを大切に、自身で製作した選りすぐりのオカリナを使用してコンサート、作曲、創作活動を続けている



## ◆(仮)オルゴール展示

【内容】「国営飛鳥歴史公園キトラ古墳壁画体験館 四神の館」で、日本の職人が作る80弁ディスクオルゴールのダイナミックな音を時報ごとに楽しめます。

【日時】2024年3月23日(土)~4月14日(日) 9:30~17:00

【会場】国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳壁画体験館「四神の館」ホワイエ

【料金】無料

【協力】ニデックインスツルメンツ株式会社



## ◆ワークショップ「ゼンマイ式からくりオルゴールを作ろう!」

【内容】京都府にある「永守コレクションギャラリー」は、希少なオルゴールやからくり人形などを収蔵することで知られています。講師に、からくり人形作家でもある橋爪宏治館長を迎え、オリジナルキットでオルゴールづくりを行います。現代からくり人形の披露や楽しいお話もあります。

【日時】2024年4月7日(日)

午前の部 10:30~12:00(受付 10:15~)

午後の部 13:30~15:00(受付 13:15~)

【会場】国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳壁画体験館「四神の館」

【定員】各回20名 ※事前申込制(じゃらんnet)

【料金】2,000円



## ◆ ガラス勾玉×苔テラリウム～小さな飛鳥を作ろう～

【内容】 苔と石、砂を使って小さなガラス容器の中に飛鳥の自然の景色を切りとった世界を表現する。また、苔テラリウムの中に奈良や飛鳥に関連するフィギュア等を飾ることでお家でも飛鳥を感じてもらう。前回につづき、好評のガラスで勾玉をつくるオブジェづくりも行います。

【日時】 2024年4月14日(日)

午前の部 10:00～13:00(受付 9:45～)

午後の部 13:30～16:30(受付 13:15～)

【場所】 国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳壁画体験館四神の館 体験学習室

【定員】 各回 15名 (小学生高学年以上、保護者同伴) ※事前申込制(じゃらん net)

【料金】 3000円(フィギュア等オプション価格あり)

【講師】 苔えくぼ



## ◆ 石舞台古墳桜ライトアップ

【内容】 今年も石舞台古墳で夜桜のライトアップが始まります。光に包まれる石舞と、周囲に咲く60数本の桜の様子は、古墳の巨石を含め圧倒的な存在感とともにまさに春夜だけの限定空間となります。

【日時】 2024年3月30日(土)~4月7日(日) 点灯 18:00 消灯 21:00

【料金】 無料 ※石舞台古墳拝観料は別途必要(一般300円小学生~高校生 100円)

【主催】 (一社)飛鳥観光協会

【共催】 国営飛鳥歴史公園



## ◆ 石舞台お茶席~ほっと一息しませんか~

【内容】 特別史跡石舞台古墳と桜を愛でながら自然農法産のお抹茶を楽しみませんか?

【日時】 2024年3月30日(土)・31日(日)、4月6日(土) 10:00~15:00

【場所】 石舞台古墳

【定員】 各回6名 ※当日受付・雨天中止

【料金】 700円(お抹茶とお菓子付き)

※石舞台古墳拝観料は別途必要(一般300円、小学生~高校生 100円)

【運営協力】 健康生活ネットワーク ひまわりの会

